

2024年税理士試験受験対策

実力判定公開模擬試験 簿記論

| 回数 | 出題内容 |
|-----|---|
| 第1回 | キャッシュ・フロー計算書(直接法、間接法、定期預金 等)、ストック・オプション(条件変更含む) |
| | 在外支店、商品売買(記帳方法、払出単価)、組織再編会計(企業結合、事業分離) |
| | 決算修正:現金預金(当座勘定照合表)、商品売買(仕入・売上の計上基準、売価還元法)、為替予約、固定資産(資本的支出、資産除去債務、セール・アンド・リースバック)、有価証券、退職給付引当金(簡便法)、社債(買入償還)、貸倒引当金(キャッシュ・フロー見積法) 等 |
| 第2回 | 連結会計、資産除去債務(見積りの変更)、減損会計(共用資産) |
| | 試用販売、リース会計、為替予約(独立処理、振当処理) |
| | 決算修正:小口現金、商品売買(払出単価の決定)、固定資産(圧縮記帳、会計上の変更等)、リース会計、有価証券(外貨建有価証券)、転換社債型新株予約権付社債、退職給付引当金(原則法) 等 |
| 第3回 | 本支店会計(合併精算表)、退職給付引当金(原則法) |
| | 特殊商品売買(割賦販売、委託販売)、純資産会計(株主資本等変動計算書)、収益認識、有価証券(新株予約権の取得者側、保有目的区分の変更)、減損会計、圧縮記帳 |
| | 製造業会計、決算修正:当座借越、債権債務(外貨建売掛金、振込手数料)、為替予約、有価証券、固定資産(会計上の変更等、減損会計(グルーピング)、建物付土地)、退職給付引当金(原則法) 等 |
| 第4回 | 簿記一巡(帳簿組織)、建設業会計、社債、有価証券 |
| | リース会計(貸手側)、商品売買(記帳方法)、市場販売目的のソフトウェア、ヘッジ会計 |
| | 決算修正:収益認識(売上割引)、固定資産(改定償却率、資産除去債務)、自社利用目的のソフトウェア、有価証券(保有目的区分の変更、その他資本剰余金からの配当)、退職給付引当金(原則法) 等 |